

市内外問いません /

# のおがたSDGs

## 推進パートナーを募集



SDGs未来都市

直方市

直方市は、「未来へつなぐ～ひと・まち・自然～」を2030年までに目指す都市将来像として掲げています。その達成に向けて多くの方々と連携し、将来にわたり持続可能な社会を目指していくため「SDGs推進パートナー」を募集します。

※SDGs(エスディージーズ:持続可能な開発目標):2015年に国連で採択され、国も推進する17の目標

企業

個人事業主含む

教育機関  
研究機関

特定非営利  
活動法人  
(NPO)

市民団体



### 登録対象

市内でSDGsの達成に向けて取組みや活動を実施している(これから実施する予定がある)企業・団体等(個人は対象外)

### 登録要件

取組みや活動が直方市の地域課題解決につながること。

### 登録期間

登録日から最長1年間(取組状況報告書の提出により1年延長)

### お申込み

【受付期間】11月1日(火)から随時受付  
市オンライン申請から申し込みできます。



▲申請



▲市ホームページ

### 問い合わせ

企画経営課企画経営係  
TEL:0949-25-2230  
E-mail: n-seisaku@city.nogata.lg.jp

直方 SDGsパートナー

検索

◎パートナー制度の詳細は、  
直方市ホームページでご確認ください。

「こんなことがありました」

# まちの話題



## 終活に関する協定を 締結

市は株式会社鎌倉新書と、市民への終活に関する支援の質を向上させることを目的として、終活に係る業務の支援に関する協定を締結しました。本市では今年度から終活をテーマとした出前講座を行っており、エンディングノートの手書き方、記入のポイントなどを説明しています。この協定により、終活に関する情報発信や、職員への終活に関する研修を実施することで、行政サービスの向上が期待されます。

同社の小林社長は「先進的に終活に取り組んでいる直方市の活動に貢献したい」と話しました。



## 福岡に初の優勝旗 筑豊高校 ビジネス部が快挙



筑豊高校ビジネス部の生徒が、7月17日に行われた九州地区高等学校フープ競技大会での団体優勝、個人での正確賞を受賞したことを報告に、市長を表敬訪問しました。

10分間でビジネス文書の作成の技術と速さを競う団体の部では、橋本征八さん、中野幸奈さん、本村陽南さんの3名が福岡県初の優勝を果たしました。

また、原稿通りミスなく文字を入力する速度競技の部では、小川楓花さんが正確賞を受賞。7月27日に行われた全国大会でも正確賞を受賞し、福岡県勢初の2大会での受賞という快挙を成し遂げました。

部長の中野さんは「このメンバーで優勝できたことが嬉しい。この結果を後輩にも繋いでいってほしい」と笑顔で話しました。

## 全国公民館連合会 表彰

永年の自治区公民館活動の功績を称え、田代英次さんと上村清さんの2名が、公益社団法人全国公民館連合会から永年勤続表彰を受け、市長を表敬訪問しました。

この表彰は、永年の公民館活動の振興に顕著な功績があり、他の模範となる活動が認められた人に贈られます。

平成18年4月から、田代さんは新入校区自治区公民館長として、上村さんは西校区自治区公民館長として公民館活動に従事し、地域と行政のパイプ役として地域を牽引してきました。

田代さんは「地域のために少しでも役に立てば」と思い、活動している。若い人にも引き継いでいきたい」と話しました。



## 明治安田生命から 地元応援寄付

本市と健康づくりにおいて連携協定を締結している明治安田生命保険相互会社北九州支社から、「私の地元応援募金」が寄贈され、10月6日に贈呈式が行われました。

これは明治安田生命グループ社員の方からの「地元やゆかりのある土地」への募金に、会社からの寄付を上乗せしたもので、令和2年度から取り組まれています。今年合計517,000円のご厚意が寄せられました。

同社の村山支社長は、「直方市の健康づくりのために、継続して貢献していきたい」と話し、市長は「寄附いただいた皆さまの思いに応えられる活動をしていきたい」とお礼を伝えました。

